

# 横芝光町

第80号

2026年(令和8年)  
5月1日発行



横芝光町誕生20周年

## 栗山川ウォーキング大会



- 3月定例会・議会を傍聴しませんか ..... 2～4P
- 一般質問 ..... 5～10P
- 令和8年度予算調査・議会ダイアリー ..... 11～13P
- 議員研修・編集後記 ..... 14P



定例会に提出された議案は、町長提出25議案で、いずれも慎重な審議が行われ、原案どおり可決・同意されました。  
また、5名の議員による一般質問を行い、3月16日に閉会しました。

## 議決結果 《3月定例会》

賛成=○ 反対=●

議案25件のうち、賛否が分かれた案件は6件でした。議案名中の「横芝光町」と「～について」は、省略表示しています。

議案番号	議案名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	
			森大地	内田美穂	霞浩子	市原成一	印東彦治	小倉弘業	森川貴恵	秋鹿幹夫	宮園博香	山崎義貞	鈴木輝男	川島仁	川島富士子	鈴木克征	鈴木唯夫	
議案第13号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	〔注〕議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和7年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度町営東陽食肉センター特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和8年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		●	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和8年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和8年度介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和8年度町営東陽食肉センター特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和8年度病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和8年度農業集落排水事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること(伊藤 清美氏)	同意	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



東日本大震災発生15年となる  
3月11日 午後2時46分に  
黙とうを捧げました。



# 3月定例会

令和8年3月定例会は、3月3日に招集され15日間の会期で開催されました。

## 議決結果《3月定例会》

賛成=○ 反対=●

議案25件のうち、賛否が分かれた案件は6件でした。議案名中の「横芝光町」と「～について」は、省略表示しています。

議案番号	議案名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	
			森大地	内田美穂	霞浩子	市原成一	印東彦治	小倉弘業	森川貴恵	秋鹿幹夫	宮園博香	山崎義貞	鈴木輝男	川島仁	川島富士子	鈴木克征	鈴木唯夫	
議案第1号	専決処分の承認を求めること(令和7年度一般会計補正予算(第4号))	原案可決	○	○	○	○	○	(注)議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	専決処分の承認を求めること(令和7年度一般会計補正予算(第5号))	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分の承認を求めること(令和7年度一般会計補正予算(第6号))	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第5号	児童遊園条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		●	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第9号	町営住宅条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	指定管理者の指定(集会所・共同利用施設)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	指定管理者の指定(地域活動支援センター)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和7年度一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 《請願・陳情の提出方法》

町民の皆さんの意見や要望を町政に反映させるために、請願や陳情という方法があります。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

- ◎提出方法 請願(陳情)は、議会の開会、閉会中を問わずいつでも提出することができます。ただし、提出については、持参を原則といたします。
- ◎提出先 請願(陳情)は、議長あてに議会事務局へ提出してください。
- ◎その他 請願者(陳情者)は、住所を記載し、署名または記名押印をしてください。法人などの場合は、名称及び所在地を記載、代表者の署名または記名押印が必要です。(鉛筆書きは不可)



# 令和8年度各会計予算を可決



一般会計予算 総額126億3,000万円

## 《令和8年度会計別予算状況》

会計名		令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計		126億3,000万円	143億4,000万円	△17億1,000万円	△ 11.9
特別会計	国民健康保険特別会計	24億5,900万円	26億 400万円	△1億4,500万円	△ 5.6
	後期高齢者医療特別会計	4億3,300万円	3億6,500万円	6,800万円	18.6
	介護保険特別会計	27億2,100万円	26億8,000万円	4,100万円	1.5
	東陽食肉センター特別会計	2億4,918万円	2億2,500万円	2,418万円	10.7
病院事業会計	収益的支出	18億5,345万円	18億1,080万円	4,265万円	2.4
	資本的支出	1億3,668万円	9,720万円	3,948万円	40.6
農業集落排水事業会計	収益的支出	5,929万円	6,474万円	△545万円	△ 8.4
	資本的支出	4,256万円	4,334万円	△78万円	△ 1.8
予算総額		205億8,416万円	222億3,008万円	△16億4,592万円	△ 7.4

※特別会計、病院事業会計及び農業集落排水事業会計は、特定の事業をより円滑に効率よく進めるため一般会計とは別に経理を行っています。

## 議会を傍聴しませんか

6月定例会は、6月上旬から開催する予定です。議会開会中は、議会を傍聴することができます。

なお、6月定例会の日程等詳細については、決定次第、防災行政無線及び町ホームページでお知らせいたします。

※会議録の掲載は、議会終了後、約3ヶ月を要します。現在、令和7年12月議会定例会までご覧いただけます。

### 《傍聴席での主な注意事項》

- ・電子機器（携帯電話・カメラ・パソコン等）は使用できません。
- ・録音機や拡声器類を携帯した方、酒気帯び等の方は入場できません。
- ・飲食や喫煙はできません。
- ・私語、談話又は拍手をしたり、みだりに席を離れることはできません。



※HP議会会議録



3月定例会  
一般質問

# 横芝光町の町政を問う！

森川 貴恵 議員・・・P 6

- ◆当町における火災対策は
- ◆町長の政治姿勢は



宮菌 博香 議員・・・P 7

- ◆東陽病院と匝瑳市民病院の統合は
- ◆町道1-7号線（寺方地先外）の進捗率は（31.5%）
- ◆自動運転モビリティ事業は（令和7年度で終了）



森 大地 議員・・・P 8

- ◆役場窓口のキャッシュレス対応状況は
- ◆キャッシュレス導入後の課題と評価は
- ◆キャッシュレス利用率向上の取り組みは
- ◆町公式LINEの今後の見通しは



山崎 義貞 議員・・・P 9

- ◆加齢性難聴者に補聴器購入費助成制度を
- ◆国保均等割負担軽減を
- ◆マイナ保険証を持たない被保険者対応は
- ◆学校給食の地元食材利用増を



川島 富士子 議員・・・P 10

- ◆後期高齢者へのシルバーパスの導入を
- ◆次世代への平和継承の取り組みを
- ◆学校体育館へのエアコン設置を
- ◆30代の住民健診（若年層健康診査）拡充を



## 東陽病院・匝瑳市民病院、 統合の話の経緯は

**A** 匝瑳市長に2回提案したが  
受け入れられなかった



議員 高橋 謙二  
川 貴 恵  
森 もり

### 当町における火災対策

**Q** 当町での火災発生状況は

**A** 令和7年の火災発生件数は25件で、内訳は建物火災が12件、林野火災が3件、その他の火災が10件となっています。

**Q** 林野火災の原因にもなることがある火入れや野焼きの対処は

**A** 事前の届け出制とになっていきます。煙等の苦情については、環境防災課で出向いてお話しすることもあります。大規模に実施する場合には、消防団に待機していただくこともあります。

**Q** 火災発生危険箇所の把握は行っているのか

**A** 延焼危険が高い地域で危険物施設等がある区域を第二種危険区域として、東町区、橋場区の一部を、延焼危険度が高い地域で危険物施設等がない区域を第三種危険区域として、本町区、上町区、栗山区、古川区の一部が指定されています。

**Q** 被災された方への支援はあるのか

**A** 横芝光町災害見舞金支給要綱に基づき被災者に対し災害見舞金が支給されるほか、横芝光町社会福祉協議会、共同募金会

及び日本赤十字社からの見舞金や毛布などの災害救援物資の配給を受けることができます。また、火災で発生したごみ処理については、消防署から罹災証明書を取得し、一般廃棄物処理手数料減免申請書を山武郡市環境衛生組合へ提出することで、減免を受けることができます。

**Q** 消火栓、防火水槽の管理はどのように行っているのか

**A** 消防水利の点検は、消防署で定期的に行っています。その他、地元消防団にて防火水槽周辺の除草や看板等適切に点検管理をしています。

### 町長の政治姿勢

**Q** 食肉センターの今後についての考えは

**A** 施設改修や物価の高騰によりコストが上昇し、事業運営が難しくなっていることから、千葉県農林水産部畜産課や他のと畜場とも意見を交わしつつ、印旛食肉センターとの統合協議をより一層加速させ、統合食肉センターの事業運営者及び整備箇所などの重要事項について、踏み込んだ協議を行っています。

**Q** 東陽病院の今後についての考えは

**A** 令和5年度に策定した東陽病院経営強化

プランに基づき、病院全体で経営強化に取り組んでいますが、病院経営の根幹となる医師の確保が思うように進んでいません。加えて人口減少に伴い患者数が減少傾向にあります。また、近隣で新設病院の開院、既存病院の建て替えなどが進み、施設の充実した医療機関が増えており、東陽病院の患者減少の要因にもなっています。令和8年度から県が策定する「新たな地域医療構想」を踏まえ、東陽病院の今後の運営・経営方針、事業規模や医療機能の見直しを含め、将来の病院運営方針を示したいと考えています。

**Q** 匝瑳市民病院との統合の話の経緯は

**A** 匝瑳市長に2回提案しましたが受け入れられませんでした。どの場所であつたか記憶にないが、それを着に飲むということはありません。



みやそのひろよし 議員  
宮 蘭 博 香

## Q 財政投資は必要性のある事業へ

### A コンパクトシティを目指す

**Q** 2月3日の千葉日報の記事に匝瑳市長選挙のある候補者が移転建て替えが進む市民病院については「横芝光町の東陽病院と統合して新病院を建てる」と述べ、現計画を白紙に戻すと主張。成田空港関連の財政支援を受けられる隣接に建設することで市の負担を抑えられ、「企業版ふるさと納税の強化などで財政確保に取り組み考えを示す」と記載されましたが、その経緯について、町長に伺います。

**A** 匝瑳市民病院との統合については、以前、匝瑳市長に対して将来的な問題として非公式に打診したことがあり、その事実を知る候補者が匝瑳市長選挙の選挙公約として掲げたものだと認識しています。

**Q** 町道1ー7号線(寺方地先外)の道路改良事業についてですが、この道路は栗島橋の取り付け道路です。栗島橋が完成し

てから12年以上が経過しますが、現在の進捗率は31.5%です。早期に完成させる必要があると思いますが、町長の考えを伺います。

**A** 交付金などの歳入状況や道路予定地の相用地交渉が難航していることもあり、道路整備の進捗が遅れています。この道路は近隣市町とのアクセス向上を図るべく、幹線町道として町発展のために重要な路線でありますので、地区住民の理解を得ながら、早期に完成ができるよう道路改良事業に努めていきます。

**Q** 自動運転モビリティ事業については、事業実施に当たり当初の予定では自主財源は使わない、ということから始まったわけですが、現在の状況では一般財源も支出されており、実証実験の中で一番問題になっていることは利用者ほとんどいないということであり、したがっ

て、当町には自動運転モビリティ事業は、なじまないと思われる。このような状況を踏まえ、結論を出す時期にきていると思われる。町長の考えを伺います。

**A** 本事業につきまして、は、実証事業としての成果と課題を十分検討のうえ、令和7年度をもって終了することにします。

**Q** 横芝駅北側周辺まちづくり事業については、今までに何度か説明は受けていますが、先般の町当局からの説明では、莫大な予算等が示されました。それらを踏まえると早急に事業実施する必要があるのか疑問が残ります。なぜかといいますと、町長は芝山鉄道の延伸は行わないと断言しました。芝山鉄道が延伸され総武本線と接続することにより、鉄道周辺は栄えることが見込まれ、民間活力の導入等が期待できます。しかしながら、現在の状況では人口は減り続け、

財政投資をしても活性化するように思えません。それであるならば、この事業に投資する経費をもっと必要性のある事業に充てたほうが町としても、メリットがあるように思えてならないのですが、町長の考えを伺います。

**A** 横芝駅の北口整備が実現すれば、駅の利便性は飛躍的に向上するだけでなく、町の玄関口にふさわしい新たな都市拠点を整備され、駅周辺市街地の活性化が期待されます。人口減少を見据えたコンパクトシティを目指すための未来に向けた事業であると認識しています。今のところ、用地の活用や交通広場とアクセス道路の整備、それと同時に横芝駅北口の整備を進めると、開設までに約10年という中長期的なまちづくりになります。将来の財政負担をできるだけ減らせるように、J・Rにも協力いただきながら、事業費の圧縮に向けて検討します。

状況では人口は減り続け、

## Q 役場窓口での電子決済の普及を

### A 利用者の利便性向上に努める



議員 大地 ちほり 森

**Q** 令和7年11月1日から開始したキャッシュレス決済の現状利用者数及び全体納付数に対する比率は

**A** 現状、各種証明書発行手数料をクレジットカード、電子マネー、QR決済に対応した専用端末による支払いが、住民課住民班、税務課住民税班・資産税班の窓口での利用が可能となりました。利用者数は住民課(住民班)窓口における証明書発行数3,596件に対しキャッシュレス決済による支払いは197件(5.3%)、税務課(住民税班・資産税班)窓口における証明書発行数1,308件に対しキ

キャッシュレス決済による支払いは30件(2.3%)でありました。

**Q** キャッシュレス導入に対する課題と評価は

**A** キャッシュレスを導入したことにより従来の現金決済に加え、キャッシュレス決済分の集計業務など、事務処理が煩雑となっており、効率的な運用が課題となっているが、キャッシュレス決済で支払された方からは、支払方法の選択肢が増えた点について好評を頂いております。

**Q** 利用率向上のための今後近隣自治体の事例を参考とした取り組みは

**A** 町公式ホームページや公式LINE等のデジタル媒体での周知、広報よこしばひかりへ掲載するなど、利用案内の強化を進めたいと思います。またポイント還元連携などの付帯サービスについては、公金の公平性・中立性の観点から、実施は困難であると考えております。現状60歳以上の町民を対象としたスマホ体験会・相談会を毎年開催しており今後、キャッシュレス決済の利用方法を案内し、高齢者の方々の利用率向上にも取り組みんでまいります。



**Q** 町は町公式LINEを住民サービスとしてどのような位置づけにする予定か(単なる情報発信ツールとなるのか、予約・手続き・双方向コミュニケーションの基盤となる住民窓口を目指すのか)

**A** 現状公式LINEは、町ホームページと連動型の発信形式となっております。今後同様の運用を考えているので各種申請や予約・手続きといった双方向での運用の予定はありません。今後は、アンケートや各種申請等には、他団体の導入事例も多く、自治体向けサービスである株式会社トラストバンクが提供する「LOGOフォーム」を利用

し、予約や手続きができる仕組みを現在構築しています。このLOGOフォームとは、電子申請や申込予約、アンケートなどのフォームを作成・集計し、一元管理できる自治体専用の「デジタル化総合プラットフォーム」であり24時間いつでもどこでも、申請や申込みが可能になります。また今後LOGOフォームでの申請や新たな電子申請・予約システムサービスが構築された場合には公式LINEのリッチメニューの拡大について検討します。





やま ざき よし きた 議員  
山 崎 義 貞

## Q 加齢性難聴者に補聴器の 購入費助成制度を

### A 高齢者補聴器購入費用助成事業を計上

**Q** 加齢性難聴者へ補聴器の購入費助成制度を

**A** 令和7年6月町議会において、加齢性難聴者への補聴器、購入のため

の公的助成を求め、陳情が採択されたことや、聴力が機能の低下により周囲との円滑なコミュニケーションが困難となる高齢者に対し積極的な社会参加や地域交流を促進する観点から町単独で補聴器購入費用の一部を助成する制度を創設するための新規事業を計上しました。令和8年度予算の承認をいただいた後には、医師の証明書発行に係る医療機関との協議など制度化に向けた準備を進めて参ります。

**Q** 国保税の就学児童（小・中・高校生）均等割負担軽減を

**A** 軽減、減免については、町の国民健康保険税条例において規定されています。現状では、年齢

のみを要件としているものは、未就学児のみが軽減の対象です。就学児童の均等割負担軽減ですが、国の動向として、子育て世代の更なる負担軽減を目的に、社会保障審議会医療保険部会で対象を高校生世代に拡充する見直し案が出され、令和9年4月の実施予定で進んでおります。今後も国の動向に注視し対応してまいります。

**Q** マイナ保険証を持たない後期高齢者への対応は

**A** 75歳の誕生日を迎える1ヶ月前に、申請不要で資格確認書の交付をしております。令和7年12月現在、マイナ保険証の登録率は74・67%、利用率は54・7%で、利用者は徐々に増えている状況です。令和8年8月の年次更新については、国から、84歳以下の被保険者は、直近1年間でマイナ保険証の利用が年6回以上、かつ直近3ヶ月以内

に利用実績がある場合には交付せず、85歳以上の被保険者には、職権で交付するとの取り扱いが示されています。

**Q** 給食の地元食材は、全国的に年々利用割合が増えている。地元産の食材利用割合は。

**A** 町地産地消費推進計画の方針に則り、地元産を優先的に使用するよう努めています。使用割合は賄材料費ベースで令和5年度は8・95%、令和6年度は10・25%、令和7年度は12月末現在14・5%で増加傾向となっております。今後も町内産食材の使用割合を積極的に増やして参りたいところですが、衛生的で安全な食材を安定して供給していただく必要があるため、引き続き調整に努めてまいります。

**Q** 学校における食育推進の取り組みと、町の支援は。

**A** 6月の食育月間では、児童が給食センター2階から、調理業務に取り組む様子を見学し、11月は千葉県が定める「千産千消」月間であることから、町内産の食材を多く用いるとともに、町農業振興会青年部会や女性部会から給食の食材を提供していただき、部会員の皆様には給食の時間に学校を訪問し、学校給食に多くの人々が携わっていることを学ぶ機会を設けている学校もございます。



## Q 後期高齢者へシルバーパス導入を

### A 移動支援の充実に向け、あり方を検討



かわしまふじこ 議員

**Q** 後期高齢者へのシルバーパスの導入を

**A** シルバーパスは、東京都が高齢者の社会参加や健康増進を後押しするために実施している制度であり、一定の金額を支払うことで、乗り放題になるものです。千葉県内では、同様の制度ではありませんが、一定年齢以上の高齢者を対象に、自治体の区域内で運行する路線バスやコミュニティバスの料金割引や利用チケットの支給を行っている事例があります。現在、当町を含む多くの自治体では、運転免許返納者を対象とした公共交通割引制度を実施しておりますが、高齢化が進行する中、高齢者の日常的な移動支援につながる交通対策の必要性は、重要な課題と認識しております。今後、福祉輸送サービスを含め、高齢者の移動支援の充実に向け、支援のあり方を検討してまいります。

**A** 小中学校では平和教育として、日本国憲法の基本的原則の一つである「平和主義」と、その理念に基づく教育基本法及び学校教育法に示されている教育の根本理念を基調とし、学習指導要領に則り実施しております。児童生徒には、歴史的事実を伝え、様々な視点から主体的に平和を考える力を養うことができるように取り組み、平和を継承していけるよう努めてまいります。

**A** 域防災計画で災害発生時には指定避難所に指定されており、避難者への生活の場としての機能も必要となります。現在、光小学校と白浜小学校の体育館は、整備しておりませんが、災害発生時には指定避難所に指定されていること、学校環境の更なる改善や快適性の向上を図る必要もあり、今後、計画的な整備を検討してまいります。

**Q** 学校体育館へのエアコン設置を

**A** 学校の体育館は、学校の授業や部活動などの学校行事等で使用されることに加え、横芝光町地

**Q** 30代の住民健診(若年層健康診査) 拡充を

**A** 30代健診は、健康のための生活習慣づくり、生活習慣病の発症・重症化の予防、40歳からの特定健康診査受診のきっかけ

ものです。千葉県内では、同様の制度ではありませんが、一定年齢以上の高齢者を対象に、自治体の区域内で運行する路線バスやコミュニティバスの料金割引や利用チケットの支給を行っている事例があります。現在、当町を含む多くの自治体では、運転免許返納者を対象とした公共交通割引制度を実施しておりますが、高齢化が進行する中、高齢



Q 次世代への平和継承の取り組みを

域防災計画で災害発生時には指定避難所に指定されており、避難者への生活の場としての機能も必要となります。現在、光小学校と白浜小学校の体育館は、整備しておりませんが、災害発生時には指定避難所に指定されていること、学校環境の更なる改善や快適性の向上を図る必要もあり、今後、計画的な整備を検討してまいります。

30代健診は、健康のための生活習慣づくり、生活習慣病の発症・重症化の予防、40歳からの特定健康診査受診のきっかけ

**※その他の質問**

- ・若者の賃貸住宅への家賃補助を
- ・市民後見人制度の活用促進と成年後見人等送付先住所変更の一括手続を

# 令和8年度 町の予算を徹底調査！

## 総務経済・民生文教常任委員会

### 総務経済常任委員会 3月4日・5日

※議長は出席しません。

総務経済常任委員会所管課

総務課・税務課・財政課・  
出納室・企画空港課・都市  
建設課・未来づくり課・産  
業課・農業委員会・環境防  
災課・食肉センター

#### 〔女性消防隊〕

Q 川島富士子議員

女性消防隊7名の方の地域と活動内容は

#### A 環境防災課

令和7年度は、北清水3名、栗山1名、橋場2名、入1名で、救命講習の受講や啓発活動等を行いました。

#### 〔スマート農業〕

Q 川島富士子議員

スマート農業の取り組みと新たな団体経営体の見込は



#### A 産業課

ドローンの購入や高性能なコンバイン・トラクターなど機械の更新が増えていることから、国・県の補助事業の活用で支援を進めてまいります。また新たな経営体が、現在計画している南条支線の土地改良によって生まれる予定です。

#### 〔自動運転モビリティ事業〕

Q 市原成一議員

令和8年2月で実証事業を終了した旨の周知がされているが、新年度予算に修繕料等の維持費が計上されているのはなぜか。また、国庫補助により購入した車両の財産処分は慎重に進められたい。

#### A 企画空港課

車両維持費に関しては、財産処分や利活用について関係機関との協議調整中であり、方向性が定まるまでの間にも一時的な在庫も想定されるため、必要最低限の費用として車検や法定点検費用を計上するものです。

#### 〔基盤整備事業南条支線〕

Q 鈴木克征議員

基盤整備事業南条支線で、換地業務が予定されています。県道バイパス道路は非農用地で生み出すと聞いているが換地業務との連携は

#### A 産業課

地元説明会を開催した中で、非農用地で道路を生み出して県道の整備を行うと回答させていただきました。



#### 〔町道I-18号線道路改良事業〕

Q 鈴木克征議員

町道I-18号線道路改良事業が光インターから新井地先までの県道バイパス道路事業と一部重複しているが、今後の進め方は。

#### A 都市建設課

I-18号線の改良を終えている箇所には直結道路が繋がる予定です。そこから新井までの範囲は県で施工する事になります。

#### 〔道路等のインフラ整備〕

Q 宮園博香議員

道路等のインフラ整備は、将来的に一番大事な部分になります。しかしながら、近年の国庫補助額から考えると、要望通りの交付はされないと思います。当町の場合には、空港の周辺対策交付金を活用することも考えられます。内部で十分な

協議をし、事業ごとに優先順位を定め、集中的に整備し早期に完成する必要があると思われまます。

#### A 都市建設課

予算措置については、関係課と協議をしながら、スピード感をもって進められる方向で、検討していきます。



総務経済常任委員会

#### 〔横芝光インターチェンジ周辺開発事業〕

Q 森川貢恵議員

横芝光インターチェンジ周辺開発事業、カインズが検討パートナーから離れた影響は。

## 民生文教常任委員会 3月6日

民生文教常任委員会所管課

健康こども課・福祉課・住民課・東陽病院・教育課・社会文化課

ついて

### A 福祉課

今年度、社会福祉協議会から各地区へ通知した際に、目標額の記載等についてご意見をいただいたと聞いております。今後の通知についてはご意見を踏まえて考えていく必要があると思います。

### 【子ども子育て支援納付金制度】

#### Q 山崎義貞議員

子ども子育て支援納付金制度を広報で知らせるべきでは

### A 住民課

国民健康保険税の納税通知書発送前に広報で周知させていただきます

### 【給付型奨学金】

#### Q 秋鹿幹夫議員

本年4月から公立小学校の給食費が国の予算で無償化される。一方で成田空港周辺対策交付金とその分減額される為、常々提案している給付型奨学金の財源を代替として要求する事は出来ないか。移住定住の側面からも戦略的に進めて貰いたい。

### A 教育課

給付型奨学金も移住定住

### A 未来づくり課

進出の可能性自体がなくなったわけではなく、検討パートナーから外れたことで、幅広い企業と交渉を進める余地が生まれたとも考えています。

### 【選挙広報】

#### Q 森川貴恵議員

期日前投票に間に合うように選挙公報を折り込み出来ないか

### A 総務課

今回の衆議院選挙は経験したことのない短期間でした。できるだけ皆さまの目に触れるところに置きたいと考えます。

### 【子どもの国跡地周辺開発事業】

#### Q 霞浩子議員

地歴調査業務委託料363万円ですが、当該土地の多くは県の所有であり、町が所有しているのは4,414㎡とのことですが、委託料は土地面積に比例して負担することになるのですか。

### A 未来づくり課

県の面積は約32,000㎡で、一定面積までは同一の歩掛りで委託費を算出するとの説明を受けており、

県と町の見積額はいずれも

その一定面積の範囲内に収まるため、面積は異なるものの、委託費はおおむね同程度になると聞いております。

### 【住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金】

#### Q 森大地議員

申請額が上限に達した住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金の拡充の予定は

### A 環境防災課

住宅用設備等脱炭素化促進事業は家庭用蓄電池やPHV自動車等の購入時の補助金であり、例年では申請件数は要望申請金額合計とだいたい同じくらいであったが近年申請件数や問い合わせ件数がだんだん増えていく状況であり、なるべく県へ要望していき推進していける体制をとりたいと考えています。



町単独で接種費用の半分

程度を助成していたと思います。

昨年あたりから国の定期接種となりましたが、町単独事業と同程度の助成を受けられるのでしょうか。

### 【带状疱疹ワクチン】

#### Q 鈴木輝男議員

带状疱疹ワクチンについてですが任意接種を先行して行っております。助成額は、生ワクチンが4千円、不活化ワクチンが1回につき1万円を2回、国で義務づけられた定期接種においても令和7年度の6月補正予算で、同じ助成額を計上しております。令和8年度も引き続き同じ助成額で計上はさせていただいております。

### A 健康こども課

東陽病院 医師の給与は基本的に地方公務員法に基づき町の給与条例、給与規定にて定められております。人事院勧告に則り給与額の改定等は行っています。

### 【東陽病院医師報酬】

#### Q 鈴木唯夫議員

医師を確保するには、報酬を上げるのが一番だと思うが、法的な規制は。

### A 東陽病院

報酬面での魅力がないので、余計に医師が来てくれないと思うが。

### Q 鈴木唯夫議員

報酬面だけ上げても医師の確保は容易ではなく、人件費増による病院経営の更なる負担に繋がりがねません。報酬目当てではなく、地域医療の現場で働きたいという医師を確保出来ればと考えております。

### A 東陽病院

赤い羽根共同募金の目標額が設定されていることに

### 【赤い羽根共同募金】

#### Q 山崎義貞議員

赤い羽根共同募金の目標額が設定されていることに

施策の一つと考えられます。同じ様な性質で支援金を採用している自治体もありますので、交付金の使い道については、あらゆる面で情報を得ながら企画空港課と調整したいと考えております。



民生文教常任委員会

【心の教室相談員設置事業】

Q 印東彦治議員

「長欠児童生徒対策事業」と「いじめ問題対策事業」と類似した事業内容がありますが、心の教室相談員は、児童生徒のどのような問題に取り組んでいるのか具体的に教えてください。

A 教育課

心の教室相談員は、横芝小学校と光小学校に1名ずつ配置されており、主に児童の悩みなどの話を聞き、その場でアドバイスをして、解決する場合もありますし、担任の先生と連携を取り情報共有をし、組織として解決するということで子供たちの悩みや困り事に対応しております。



【地域福祉計画】

Q 内田美穂議員

新しい地域福祉計画では、さまざまな困りごとを包括的に支える「重層的支援体制」を進めるとされているが、今年度予算には見当たらない。今後どのように進める予定か。

A 福祉課

令和8年度予算には計上していません。国でも制度の見直しが進んでいるため、動向を見ながら国の補助事業の活用を検討します。

【要望】内田美穂議員

困りごとを気軽に相談できる総合相談窓口の設置を取り入れてほしい。

議会ダイアリー

2月

- 2日・令和8年山武郡市環境衛生組合議会第1回定例会・全員協議会・意見交換会
- 4日・土地家屋評価審査会
- 6日・議員研修
- 7日・上堺小学校閉校記念式典
- 9日・令和8年第1回千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 10日・令和8年山武郡市広域水道企業団議会2月定例会・協議会
- 12日・成田国際空港騒音対策委員会
- ・国民健康保険運営協議会
- ・東陽食肉センター運営協議会
- 16日・立地適正化計画策定委員会
- ・東陽病院運営検討委員会
- 17日・議会運営委員会
- ・成田国際空港関連問題対策委員会
- 19日・横芝光IC周辺まちづくり推進協議会
- ・介護保険運営協議会
- ・令和8年第1回山武郡市広域行政組合議会定例会
- 20日・例月出納検査
- ・令和7年度第3回千葉県町村議会議長会定例会
- ・令和8年第1回九十九里地域水道企業団理事會
- ・地域福祉計画策定委員会
- 25日・健康づくり推進協議会
- 26日・令和8年東総衛生組合議会3月定例会
- ・日吉小学校跡地活用事業公募型プロポーザル選定委員会
- 27日・議会議員全員協議会
- 28日・よこしばひかり福祉のつどい

3月

- 3日・3月議会定例会(1日目)
- 4日・総務経済常任委員会予算調査(5日)
- 6日・民生文教常任委員会予算調査
- ・農業再生協議会総会
- 10日・町内中学校卒業式
- 11日・3月議会定例会(2日目)
- 16日・3月議会定例会(3日目)
- ・広報委員会
- 17日・町内小学校卒業式
- 18日・町都市計画審議会
- 19日・町農業振興会総会
- 21日・日吉小学校閉校記念式典
- 22日・九十九里沖におけるCCS事業に関する住民説明会
- 23日・例月出納検査
- 24日・町農業振興地域整備促進協議会
- 25日・男女共同参画推進協議会
- 26日・空家等対策協議会
- 28日・山武市制施行二十周年記念式典
- ・匝瑳市制施行二十周年記念式典
- ・光ライオンズクラブ40周年記念例会
- 29日・香取市合併二十周年記念式典

4月

- 9日・町内中学校入学式
- ・広報委員会
- 10日・町内小学校入学式
- 11日・町スポーツ協会総会
- 14日・広報委員会
- 16日・行政総務員会議
- 20日・例月出納検査
- 30日・議会議員全員協議会

2026  
2/6  
Fri

## 議員研修



令和8年2月6日 弁護士、<sup>ちうさなおみ</sup>帖佐直美氏を講師に「ハラスメント防止及び議員活動における SNS の利用上の注意点」と題する研修が行われました。

SNS は、利用者同士が web サイトで交流できるツールとして利便性が高いものであるが、安易に他人の個人情報や写真を投稿するとプライバシー権や肖像権の侵害、他人が撮影した写真を掲載すると著作権法に抵触するなど、他人の権利を侵害する恐れがあること、更には、他人を傷つけるような言葉は、侮辱や名誉毀損として刑罰対象になる可能性があるので十分注意が必要であるとのこと、また、ハラスメントは相手が不快に感じることはしてはいけない、相手を傷つけるばかりか、議員自身ひいては議会全体の社会的信用を損なう行為であるので、行ってはいけないことを改めて学ぶ研修となりました。



## 編集後記 Editor's Note

若葉がまぶしい季節となりました。3月定例議会では、町の一年の方向性を決める新年度予算が可決されました。

子どもたちをはじめ、町民のみなさまの声に耳を傾けながら、より良いまちづくりに繋がるよう、議員一同丁寧に議会活動に取り組んでまいりますので、ぜひ、みなさまの声をお届け下さい。

2026  
4/9  
Thu

## 光中学校入学式



新しい制服に袖を通し、4月9日に入学式を迎えました。

 広報  
委員会

 委員長 小倉 弘業 副委員長 秋鹿 幹夫  
 委員 川島富士子／川島 仁／山崎 義貞／市原 成一／霞 浩子／内田 美穂